



# 大阪医学統計学セミナー 第11回

Osaka Biostatistics Seminar

10月24日 (水)

18:00~19:30



**場所：**  
医学系研究科基礎研究棟L階  
医学統計学研究室

Cox比例ハザードモデル誤特定下におけるモデルに依存しない仮定検証法

講演者：小向 翔(医学統計学講座)

概要：

無作為化比較試験ではCox比例ハザードモデルに基づいた治療効果の評価が頻繁に行われる。Cox比例ハザードモデルに基づく検定は、モデリングに強く依存しており、誤特定下では妥当な結果は得られない。モデル誤特定下で妥当な検定として、ロバスト分散 (Lin and Wei, 1989) に基づく検定が提案されている (Kong and Slud, 1997; DiRienzo and Lagakos, 2001)。本研究では、この検定で要求される治療群を与えた下での打ち切り分布と共変量との条件付き独立性の仮定を作業モデルに依存せずに検証する方法を提案する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科・医学部 医学統計学講座

E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301